

第146回 ふじのくに防災学講座

以下のとおり、ふじのくに防災学講座を実施しました。

- 日 時 令和4年9月17日（土）午前10時30分～正午
- 開 催 静岡県地震防災センター2階ないふるホール（静岡市葵区駒形通5丁目9-1）

テーマ「地盤液状化災害から学ぶレジリエントな社会構築」

講 師 東海大学海洋研究所長 平 朝彦 氏

講座概要

東日本大震災時に、東京湾沿岸では広域な液状化災害が起こった。私は浦安市の町内自治会と協力し、ボーリング柱状試料の分析データに基づき、液状化が宅地の地下6mから9mの層で起こっていることを明らかにした。JAMSTECの「ちきゅう」は、日本海溝のプレート境界断層を掘削し、それが極端に剪断強度の小さい断層物質からなることを示した。原子力発電所事故を含む東日本大震災からの教訓は、人新世の課題解決のため、科学技術を基礎とした長期的かつ連携した取り組みを行い、叡智と人間力に溢れるレジリエントな社会の構築を目指すべきであることを示している。



講師：平朝彦氏